

東京のと真ん中に
在日米軍の司令部が！

自衛隊は実質的に 米軍の指揮統制下に 置かれることに



3月30日、中谷防衛大臣とアメリカのヘグセス国防長官が会談し、自衛隊を米軍の指揮統制下に置き、アメリカの戦争に自衛隊が参戦する「自衛隊と米軍の指揮統制連携の向上」を確認しました。ヘグセス国防長官は「日本は西太平洋で最前線に立つ」と言いましたが、台湾有事の際は自衛隊が最前線で中国と戦うという意味です。

部隊の指揮や自衛隊との調整権限を持つ新たな在日米軍司令部が、東京の六本木にある「赤坂プレスセンター」に設置されます。戦争で港区が攻撃される事態に備えて、東京都は地下鉄麻布十番駅に、核攻撃に耐えるシェルターを建設する計画を進めています。

米軍と連携できるように、自衛隊側も陸・海・空の3自衛隊の指揮を一元化する「統合作戦司令部」を発足しました。自衛隊が事実上、米軍の一部隊に再編されたことになります。

日本は憲法で戦争を放棄した国です。日本がアメリカの戦争に巻き込まれないために、自公政権の「戦争国家づくり」を、国民の力で止めましょう。

日本は **ジェンダー後進国**

ジェンダー平等 を今すぐ実現しよう！

元タレントの男性がフジテレビ女性社員(当時)に行ったとされる性加害について、第三者委員会は調査報告書で「業務の延長線上の性暴力」と指摘しました。女性を蔑視し、性的暴力・ハラスメントを軽視する業界の体質が問われています。もう黙ってはいられないと、フジテレビ労働組合に加盟する社員も急激に増えています。

三重県議会の吉田あやか議員(日本共産党)が、市役所のトイレに生理用品がなくて困った経験からSNSに「生理用品をトイレに」と投稿したところ、吉田議員への殺害予告が8000件以上も届く事件が起きました。これも女性蔑視によるジェンダー暴力です。「ジェンダー暴力は許さない」の声を、みんなであげましょう。

全ての人の平等を掲げた憲法を活かし、今すぐジェンダー平等を実現しましょう。

